

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月25日
更新年月日	令和8年3月26日
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	つくばみらい市 82350
地域名 (地域内農業集落名)	谷和原地区 (谷原、十和、小絹、福岡)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	1258.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	1253.1 ha
② 田の面積	981.3 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	274.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.8 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	75 ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	92.6 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	10.4 ha
(備考) 区域内の農用地等面積における1号遊休農地の合計 59.0ha	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

・現在の耕作者の高齢化が進んでいることなどの理由から、担い手に農地を集積するにあたっては担い手が引き受ける農地については限度があり、若い担い手の育成が急務である。経営規模については、拡大の意向のある者もいる。また、営農地区については自身の居住地区を中心に拡大していきたいという意向が多いが、別地区であっても営農地区を拡大し、耕作していきたいという意欲を持った担い手もいる。

・今後については、後継者が確保できている担い手がいる一方で、後継者が確保できず、将来的には高齢を理由に農業を辞める意向の担い手もあり、10年後には、高齢化や後継者不足による担い手の減少により、農地の保全管理が困難になる可能性がある。

・担い手が限られている地区については、集約化が一定進んでいると考えられたり、若い世代で集約化に積極的な人材が育ってきたため、今後に向けての集約は可能になってくるところもある。しかし、その一方で、担い手が自身の努力だけで集約化を進めていくには難しい。

・地権者も代替わりしており、つくばみらい市外に居住している人が増えてきている。そのような方々に担い手の考えをくみ取ってもらうことが難しい場合があることから、地権者に対して公的機関が、農地の改善の必要性等について主導してもらいたい。

・大規模拡大するためには、農業機械、作業場等の整備等に対する資金が必要となるため、法人だけではなく、個人にも多額の補助が必要である。

・農地の集約にあたっては、各地権者と担い手の契約条件が一定でないことから、担い手の変更の際に地権者との話し合いが大変である。また、農地交換については、農地の条件が絡むことから、土地改良や大規模な基盤整備を行うことを考えた方がよい。そのほか、集約化の考え方として、用水路の上流から下流までワンズパンになるような集約化ができることが望ましい。

・農業を産業として成長させていくうえでは、農業に定年がないことなどの課題や、より魅力的になるような在り方などについて、もっと考えていく必要がある。

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるためには、新規就農者を確保・育成しつつ、地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が必要である。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者、法人等)に対する農地の集積・集約化を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	36.3 %	将来の目標とする集積率	66 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
目標地図に位置づける者を中心に農地中間管理事業による集約化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心とした担い手に対して、農用地の集積・集約を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
農地の貸借については、農地中間管理機構を通じて進めていく。
(3) 基盤整備事業への取組
これから基盤整備事業を実施する箇所もあるが、今後も必要に応じて検討していく。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
認定農業者の支援に取り組む。地域内外問わず、多様な経営体を確保するため、県等の関係機関と連携して新規就農者などの相談体制の確立を検討していく必要がある。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
必要に応じて検討していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

①鳥獣被害防止対策	②有機・減農薬・減肥料	③スマート農業	④畑地化・輸出等	⑤果樹等
⑥燃料・資源作物等	⑦保全・管理等	⑧農業用施設	⑨耕畜連携等	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

--	--	--	--	--

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		

別紙のとおり

				ha	ha		
			ha	ha		ha	ha
			ha	ha		ha	ha
			ha	ha		ha	ha
			ha	ha		ha	ha
			ha	ha		ha	ha
			ha	ha		ha	ha
計	77経営体		521.1 ha	0 ha		521.1 ha	0 ha

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4: 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

#### 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

#### 6 目標地図(別添のとおり)

#### 7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3: 提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

#### (留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	水稲、穀類・いも類・豆類	2.1 ha	- ha	水稲、穀類・いも類・豆類	2.1 ha	- ha	小絹生産者3	
2	認農	水稲、露地野菜	5 ha	- ha	水稲、露地野菜	5 ha	- ha	福岡耕作者9 十和耕作者22	
3	認農	水稲、その他の作物	2.2 ha	- ha	水稲、その他の作物	2.2 ha	- ha	福岡耕作者11	
4	認農	水稲、施設野菜	0.9 ha	- ha	水稲、施設野菜	0.9 ha	- ha	谷原耕作者18 十和耕作者12	
5	認農	施設野菜+その他	0.6 ha	- ha	施設野菜+その他	0.6 ha	- ha	十和耕作者28	
6	認農	水稲、施設野菜	0.5 ha	- ha	水稲、施設野菜	0.5 ha	- ha	谷原耕作者43	
7	認農	水稲	4 ha	- ha	水稲	4 ha	- ha	十和耕作者21	
8	認農	水稲	1.4 ha	- ha	水稲	1.4 ha	- ha	福岡耕作者5	
9	認農	水稲、穀類・いも類・豆類	10.2 ha	- ha	水稲、穀類・いも類・豆類	10.2 ha	- ha	谷原耕作者21 十和耕作者13	
10	認農	水稲	11 ha	- ha	水稲	11 ha	- ha	谷原耕作者40 十和耕作者26	
11	認農	水稲、麦類作	47.8 ha	- ha	水稲、麦類作	47.8 ha	- ha	小絹生産者1 谷原耕作者3 十和耕作者3	
12	認農	水稲、施設野菜	0.7 ha	- ha	水稲、施設野菜	0.7 ha	- ha	小絹生産者12	
13	認農	水稲、果樹類	0.6 ha	- ha	水稲、果樹類	0.6 ha	- ha	谷原耕作者10	
14	認農	水稲、穀類・いも類・豆類	10.1 ha	- ha	水稲、穀類・いも類・豆類	10.1 ha	- ha	小絹生産者2 十和耕作者7	
15	認農	酪農	0.7 ha	- ha	酪農	0.7 ha	- ha	十和耕作者8	
16	認農	施設野菜	0.4 ha	- ha	施設野菜	0.4 ha	- ha	小絹生産者10	
17	認農	水稲、麦類作	30.4 ha	- ha	水稲、麦類作	30.4 ha	- ha	小絹生産者4 谷原耕作者24 十和耕作者15	
18	認農	水稲、施設野菜	0.8 ha	- ha	水稲、施設野菜	0.8 ha	- ha	十和耕作者11	
19	認農	水稲	0.1 ha	- ha	水稲	0.1 ha	- ha	谷原耕作者15	
20	認農	水稲	0.8 ha	- ha	水稲	0.8 ha	- ha	谷原耕作者42	
21	認農	水稲	9.6 ha	- ha	水稲	9.6 ha	- ha	小絹生産者5	
22	認農	水稲	15.3 ha	- ha	水稲	15.3 ha	- ha	谷原耕作者27	
23	認農	水稲	2.2 ha	- ha	水稲	2.2 ha	- ha	谷原耕作者11	
24	認農	水稲	7.1 ha	- ha	水稲	7.1 ha	- ha	谷原耕作者29	
25	認農	水稲、施設野菜	1 ha	- ha	水稲、施設野菜	1 ha	- ha	小絹生産者6	
26	認農	水稲、麦類作	6.3 ha	- ha	水稲、麦類作	6.3 ha	- ha	谷原耕作者30 十和耕作者17	
27	認農	水稲、麦類作	12 ha	- ha	水稲、麦類作	12 ha	- ha	谷原耕作者7 十和耕作者6	

28	認農		水稲	0.3 ha	- ha	水稲	0.3 ha	- ha	谷原耕作者12	
29	認農		施設花き・花木	0.8 ha	- ha	施設花き・花木	0.8 ha	- ha	谷原耕作者32	
30	認農		水稲	29.1 ha	- ha	水稲	29.1 ha	- ha	谷原耕作者31 十和耕作者18	
31	認農		水稲	11 ha	- ha	水稲	11 ha	- ha	谷原耕作者44	
32	認農		水稲、麦類作	5.7 ha	- ha	水稲、麦類作	5.7 ha	- ha	谷原耕作者34	
33	認農		水稲、工芸農作物	60.5 ha	- ha	水稲、工芸農作物	60.5 ha	- ha	谷原耕作者4 十和耕作者4	
34	認農		水稲、穀類・いも類・豆類	108.1 ha	- ha	水稲、穀類・いも類・豆類	108.1 ha	- ha	福岡耕作者1 谷原耕作者2 十和耕作者2	
35	認農		水稲、施設野菜	3.1 ha	- ha	水稲、施設野菜	3.1 ha	- ha	谷原耕作者13	
36	認農		水稲、果樹類	1 ha	- ha	水稲、果樹類	1 ha	- ha	谷原耕作者6	
37	認農		水稲、果樹類	0.2 ha	- ha	水稲、果樹類	0.2 ha	- ha	谷原耕作者36	
38	認農		水稲、露地野菜	11 ha	- ha	水稲、露地野菜	11 ha	- ha	谷原耕作者37	
39	認農		水稲	7 ha	- ha	水稲	7 ha	- ha	谷原耕作者38 十和耕作者20	
40	認農		水稲	18.2 ha	- ha	水稲	18.2 ha	- ha	谷原耕作者1 十和耕作者1	
41	認農		水稲、施設野菜	1.2 ha	- ha	水稲、施設野菜	1.2 ha	- ha	小絹生産者11	
42	認農		果樹類	2.2 ha	- ha	果樹類	2.2 ha	- ha	小絹生産者8	
43	認農		施設野菜	2.9 ha	- ha	施設野菜	2.9 ha	- ha	小絹生産者9	
44	認農		水稲	7.6 ha	- ha	水稲	7.6 ha	- ha	十和耕作者23	
45	認農		施設野菜、露地野菜	0.3 ha	- ha	施設野菜、露地野菜	0.3 ha	- ha	十和耕作者32	
46	認農		露地野菜	1.3 ha	- ha	露地野菜	1.3 ha	- ha	谷原耕作者9	
47	認就		果樹類	0.3 ha	- ha	果樹類	0.3 ha	- ha	十和耕作者27	
48	認就		露地野菜	0.9 ha	- ha	露地野菜	0.9 ha	- ha	福岡耕作者12 十和耕作者29	
49	利用者		水稲	3.7 ha	- ha	水稲	3.7 ha	- ha	谷原耕作者17	
50	利用者		水稲	3.7 ha	- ha	水稲	3.7 ha	- ha	谷原耕作者19	
51	利用者		水稲	2.1 ha	- ha	水稲	2.1 ha	- ha	谷原耕作者20	
52	利用者		水稲	0.2 ha	- ha	水稲	0.2 ha	- ha	十和耕作者9	
53	利用者		露地野菜	12 ha	- ha	露地野菜	12 ha	- ha	福岡耕作者2 谷原耕作者5 十和耕作者5	
54	利用者		水稲	0.1 ha	- ha	水稲	0.1 ha	- ha	小絹生産者7	
55	利用者		水稲	1.8 ha	- ha	水稲	1.8 ha	- ha	谷原耕作者33	
56	利用者		水稲	8.7 ha	- ha	水稲	8.7 ha	- ha	谷原耕作者35 十和耕作者19	
57	利用者		露地野菜	0.7 ha	- ha	露地野菜	0.7 ha	- ha	十和耕作者31	
58	利用者		水稲	2.8 ha	- ha	水稲	2.8 ha	- ha	谷原耕作者26 十和耕作者16	

59	利用者		水稲	0.6 ha	- ha	水稲	0.6 ha	- ha	谷原耕作者28	
60	利用者		水稲	5.4 ha	- ha	水稲	5.4 ha	- ha	十和耕作者25	
61	利用者		水稲	1.1 ha	- ha	水稲	1.1 ha	- ha	福岡耕作者7 谷原耕作者25	
62	利用者		水稲	0.8 ha	- ha	水稲	0.8 ha	- ha	十和耕作者24	
63	利用者		水稲	1.3 ha	- ha	水稲	1.3 ha	- ha	谷原耕作者14	
64	利用者		水稲	1.8 ha	- ha	水稲	1.8 ha	- ha	谷原耕作者16	
65	利用者		水稲	0.8 ha	- ha	水稲	0.8 ha	- ha	福岡耕作者8	
66	利用者		露地野菜	0.3 ha	- ha	露地野菜	0.3 ha	- ha	十和耕作者30	
67	利用者		水稲	0.1 ha	- ha	水稲	0.1 ha	- ha	福岡耕作者3	
68	利用者		水稲	0.9 ha	- ha	水稲	0.9 ha	- ha	福岡耕作者6	
69	利用者		露地野菜	0.1 ha	- ha	露地野菜	0.1 ha	- ha	福岡耕作者10	
70	利用者		水稲	4.6 ha	- ha	水稲	4.6 ha	- ha	谷原耕作者8	
71	利用者		露地野菜	1.3 ha	- ha	露地野菜	1.3 ha	- ha	福岡耕作者4	
72	利用者		露地野菜	0.2 ha	- ha	露地野菜	0.2 ha	- ha	福岡耕作者13	
73	利用者		水稲、露地野菜	2.3 ha	- ha	水稲、露地野菜	2.3 ha	- ha	谷原耕作者22 十和耕作者14	
74	利用者		水稲	2.8 ha	- ha	水稲	2.8 ha	- ha	谷原耕作者23	
75	利用者		水稲	1 ha	- ha	水稲	1 ha	- ha	谷原耕作者41	
76	利用者		露地野菜	0.1 ha	- ha	露地野菜	0.1 ha	- ha	十和耕作者10	
77	利用者		水稲	3.3 ha	- ha	水稲	3.3 ha	- ha	谷原耕作者39	